

2023 年度 事業報告書

特例認定 NPO 法人 ASOVIVA

I 事業期間

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

II 事業の成果

今年度は繋がりが大きく広がった1年となった。子ども達の日々の活動に加え、NHK の番組に取り上げられたり、くつろぎ自由研究室開設に向けたクラウドファンディングや改装工事などを通して、近隣地域にも、広域にも ASOVIVA の認知度を高めることができた。それにより、新規の見学や視察、学校関係との関わり、寄付、活動サポートなどが増加し、子ども達の活動の多様な広がりに繋がった。

【デモクラティックスクール事業】デモクラティックスクール ASOVIVA!

新メンバーが9人加わり、2名が退会。年度末の在籍数は高等部含め 33 名。

退会理由は高等部卒業 1 名、ホームスクーリングに移行 1 名。

活動内容は多岐に渡り、登山、宿泊合宿、体育館を借りての運動、牧場や爬虫類カフェ、美術館など毎月のように課外活動を実施。また、外部講師による創作体験やボランティアの方との交流、イベントや 1 日カフェなど外部での出店体験など、様々な経験、人と出逢う 1 年となった。

個々の活動では、作画や写真本制作、おやつ作り、木工、生き物探しや提携高校への沖縄スクーリング参加、外部イベントへの出演など、6 才～17 才のメンバー達がそれぞれに自分の活動を充実させていた。

学校や放課後等デイサービスとの併用や、学校への再登校のため ASOVIVA! を休会するメンバーが増えたこともあり、休会中も月に 2 回までは活動に参加ができる料金体系を 11 月より実施。これによりお泊り会など行事の時にだけ参加し、他メンバーとの交流を楽しむ姿が見られるようになった。

【デモクラティック生涯学習支援事業】

1 わくわくビレッジ

9 月～10 月大阪公立大学建築学科の学生サークル「せこ研(建築施工研究会)」メンバー約 10 名と一緒に開拓・整備活動を数回に渡って実施。竹を生かした遊具や小屋、ステージなどを学生とメンバー、保護者、サポーターで制作。

ASOVIVA! の縁側に竹で長い流しそうめん台を作って流しそうめんをしたり、通常の活動にも参加してもらうなど、子ども達と学生たちの親睦が深まった。

わくわくビレッジの愛称を「びばっば」に決定。

また、竹の粉碎機を持ち込んで竹林整備のボランティアに来てくださった方たちもあり、2 年ほど活用できていなかったびばっばの整備が大きく進んだ。

2 くつろぎ自由研究室

ASOVIVA から徒歩 5 分、寛弘寺バス停の目の前にある古い店舗を改修し、地域の様々な世代の人が気軽に使えるコミュニティショップ「くつろぎ自由研究室」を開設するプロジェクトを実施。(12 月～解体、2 月～改装、3 月末に竣工。5 月より営業開始。)

当事業は大阪府の「NPO 等活動支援による社会課題解決事業」に採択され、クラウドファンディングで改装資金と初年度運営資金を募ったところ、220 名以上の方から総額約 360 万円の支援があり、村上財団から 280 万円の上乗せ支援をいただいた。

屋根、水道、ガス、電気は地元の事業者にお願ひし、それ以外の解体や改装は、大阪公立大学の学生さんを中心にもらい、子ども達や保護者、地域の方などみんなで手作業で行った。

飲食店営業と菓子製造の許可を得て、カフェや貸しスペース、生產品や手作り品の販売ができる場所として運営していく。

3 お話会等

親子関係について様々なテーマでお話会や講座を数回実施。

子育てに関連した悩みの中でも、不登校に関連することは周囲に開示することに勇気が要ることで、身近な人に相談できず母親が一人で抱えているケースが多く見られた。そういった方達は、自分の不安を解消できないまま情報過多になり、不安や混乱がより大きく大きくなりがちだが、お話会等の安全な場で話を聞いてもらえたり、他の人の経験談や考えを聞くことを通じて、気持ちが楽になり、抱えている状況を解消していく糸口が見えるなどしている。

【就労継続支援事業】MUSUVIVA

人材確保ができなかったため 9 月に廃止。

【その他】

1 学校関係とのつながり

子ども達が在籍する小中学校への毎月の出席連絡に加え、必要に応じて電話や対面で子どもの状況について対話する機会を作った。ASOVIVA に担任等が来られ、活動の様子を見たり、子どもと直接話す機会も何度かあった。また、子どもが在籍していない学校とも、以下の様な交流の機会をいただき、長村が外部で話せる機会が増えた。

- ・羽曳野市教育委員会実施の学校やフリースクールの情報交換会に参加
- ・羽曳野市内の小学校へ職員研修講師
- ・藤井寺市内の小学校 6 年生への出張授業講師
- ・河内長野市暁光高校への授業にゲスト参加
- ・富田林市河南高校PTA講演会での登壇
- ・日本福祉大学の授業へオンラインでゲスト参加

2 映画「夢見る小学校」自主上映会

3 か所での上映会の実施を、NPO法人モモの木(大阪府堺市)と比嘉真奈美氏と共催。

パネルトークや座談会を通じて子どもたちの育ちや学びについて対話を深めた。(動員数約 100 名)

3 トークイベント等での長村の登壇

・富田林市浄谷寺でのトークイベント(参加者約 70 名)

・河南町法華寺での教員カフェ(参加者約 15 名)

不登校など子どもを取り巻く現状や、ASOVIVA の取組みについてお伝えする機会をいただいた。

IV 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実 施日時 (B)当該事業の実 施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象者 (E)人数 | 事業費の金額 (概算) (単位:千円) |
|---|--|---|---|---------------------------|
| (1)デモクラティック スクール事業 「デモクラティック スクール ASOVIVA!」 | 学校の代替となる学び の場。子どもが主体的 に参画し民主的に運営 するコミュニティース クール。 | (A)通年 (B)南河内郡河南 町寛弘寺 756 (C)3人 | (D)町内及び近 隣他市の5歳～ 18歳 (E)30名程度 | 7,072 |
| (2)デモクラティック 生涯学習支援事業 ①びばっば | 千早赤阪村小吹に借り ている竹林を整備し、 野外活動場所として活 用する。 | (A)月1回程度 (B)南河内郡千早 赤阪村小吹の 山中 (C)3人 | (D)(1)の受益者 とその保護者、 地域住民、他団 体など (E)各回10名程 度 | 484 |
| ②お話会 | 子育ての悩みなど、テ ーマごとに対話の場や 講座の機会を設けて大 人が学びを深められる 機会を作る。 | (A)月1回程度 (B)南河内郡河南 町寛弘寺 756 (C)2人 | (D)主に成人 (E)各回6名程 度 | 370 |
| ③くつろぎ自由研究 室 | 地域の人と協働で運営 するコミュニティーショ ップ開設のための改装 工事。 | (A)通年(2022年 3月末開設) (B)南河内郡河南 町寛弘寺 (C)3人 | (D)(1)の受益者 とその保護者、 地域住民、他 (E)50名程度 | 4,852 |